

令和 8 年度 事業計画

(令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで)

「堺観光戦略」の方針に沿って、持続可能な堺観光の実現に向けて、観光需要の獲得、地域経済の活性化や都市魅力の発信につながる取組を強化します。また、地域事業者と一体となった堺ならではの誘客につなげます。また、自主財源確保の取り組みを強化し、健全で安定的な協会運営ができるよう取組めます。

重点エリアへの国内来訪者数目標	令和 6 年度	848 万人	令和 12 年度	1,200 万人
市内消費額単価目標	令和 6 年度	10,046 円	令和 12 年度	20,000 円

1. 観光宣伝事業

(1) 周遊促進活動

①魅力的な観光素材の提供と周遊促進

観光客の見学・体験等の受入に協力する事業者の拡充を図るとともに、既存連携事業者による新たな見学・体験プログラムの造成を支援し、地域資源を活用した魅力ある観光素材の充実に取り組みます。また新たな体験型コンテンツとしてガス気球を活用した観光プログラムの造成をし、上空からの景観体験等の付加価値の高い観光資源として位置付け、旅行会社等に対しストーリー性のある観光コンテンツとして戦略的な情報発信を行います。また、JR アフターデスティネーションキャンペーン等の広域誘客施策を契機とした来訪者に対し、ガス気球コンテンツをはじめとする観光情報を効果的に発信することで、飲食・宿泊・物販等の域内消費の促進を図るとともに、市内周遊及び滞在時間の延伸につなげ、地域経済の活性化に寄与いたします。

②着地型商品の造成と販売

新たな受入れ協力事業者との連携により着地型商品の造成を進めるにあたり、個人旅行・団体旅行・インバウンドなど多様なターゲットを想定した商品設計を行うとともに、円滑な受入れが可能となる体制整備を図ります。

あわせて、新たな体験型観光資源としてガス気球コンテンツを活用した着地型商品の造成を推進し、上空から世界遺産を見る体験や非日常性を付加価値とした魅力的なプログラムとして、他の観光素材（歴史・文化・食等）と組み合わせた商品展開を構築します。

また、既存の着地型商品については内容の見直し及び磨き上げを行い、ガス気球コンテンツをはじめとする新たな観光素材を組み込むことで商品バリエーションの拡充を図ります。これにより、多様な旅行ニーズに対応した選択肢を提供し、旅行者が堺を訪れる動機の創出と滞在満足度の向上につなげるとともに、継続的な販売促進に取り組みます。

③堺観光ツアー誘客拡大の強化（令和 7 年第 4 回理事会にて承認済み）

堺市内への観光客数および交流人口の増加、並びに地域経済の活性化を図ることを目的として、市内の観光関連施設等を周遊する団体旅行を対象に、旅行代金の一部を助成する

補助制度を、昨年度に引き続き実施します。本制度の実施により、堺市への誘客拡大を促進するとともに、堺観光における課題である宿泊を含む長時間滞在の促進を図ります。

また、2025 年大阪・関西万博において発信した世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」をはじめとする堺の歴史・文化資源を最大限に活用し、万博終了後においても、堺市への継続的な誘客を図ります。

④教育旅行の誘致強化（令和 7 年第 3 回理事会にて承認済み）

世界遺産の百舌鳥古墳群を上空から眺望できるガス気球（令和 7 年 10 月運行開始）を活用して、教育旅行の誘致強化に取り組むため、当該気球の搭乗プログラムを行程に組み込んだ教育旅行に対して、体験プログラム費用の一部助成を令和 8 年度から開始します。

⑤各種集客事業団体等との連携

大阪観光局、関西観光本部や周辺自治体、各種開催されるイベント団体と連携し、多様な集客事業を展開することにより、「おおさか堺バルーン」を核とした、堺観光の魅力向上と PR 強化を図ります。また、宿泊を伴うエリア（関東、首都圏、北陸、中四国、九州）を中心に旅行会社やプレス関係者への営業を行い、教育旅行助成金を活用した、教育旅行の誘致や観光情報の発信を行います。また、大阪市内・京都市内のハイグレードホテルとの連携により、堺への誘客につながるよう関係構築を図ります。

⑥堺大魚夜市

鎌倉時代より続く堺の夏の風物詩である「堺大魚夜市」の魅力を広く発信し、市内外からのより多くの誘客を促進することに加え、集客力を活かした周辺商店街等への誘客・周遊促進等に取り組みます。

⑦紐とけば堺

堺の歴史、文化、伝統をはじめとした魅力を体感できる周遊型イベントとして、市内の観光関連施設のほか、地域の店舗や企業との連携のもと、誘客促進及び市内消費の拡大に寄与するイベントを実施します。

(2) 観光案内所の運営

堺駅、堺東、大仙公園及び気球のりばの各観光案内所において、英語対応を含む観光案内サービスを継続して提供するとともに、観光レンタサイクル、手荷物預かり等の利便性の高いサービスを展開します。併せて、観光みやげ品の取扱商品の拡充、売場改善、協会会員の情報発信により物販売上の向上および市内消費の促進を図ります。これらの取組を通じて各案内所を周遊拠点として機能させることで、来訪者満足度の向上に寄与します。

(3) 情報発信の充実と強化

①当協会ホームページ「堺観光ガイド」の運営

システム改修を実施し、運用効率の改善とニーズにより即した情報の提供を進めるとともに、SEOに加え、生成 AI 検索に対応する AIO（AI 最適化）を再構築し、自然検索と AI 回答面での露出を高めます。

モデルコースと各スポットページの相互リンク等による周遊導線を改善し、来訪行動につながる導線を整理します。

また、誘客のターゲット層との接点を有する他社媒体との連動を進め、当協会ホームページへの訪問者数（UU:ユニークユーザー）の増加を図ります。

さらに、堺の観光情報の公式サイトとして、これらの取組を通じて広く堺の魅力を発信し、堺の観光の認知向上と来訪促進を図ります。

②SNS(Instagram/facebook)の運用・連携

当協会が管理する Instagram アカウントにおいて、最新のイベント情報や堺の旬のグルメ、特産品・お土産情報を、市内の観光関連施設および協会会員をはじめとした事業者との連携のもと迅速に発信します。これにより、堺市のお出かけ情報を集約する主要媒体としての立ち位置を強化し、フォロワー数のさらなる増加と情報接触機会の拡大を図ります。

③各種メディアの活用及びロケーション撮影支援による情報発信

堺が映像作品を通じて国内外に紹介されることで、地域の魅力発信と認知度向上につながるよう、堺の露出が多いコンテンツを重点的に支援します。映画・テレビをはじめ、媒体を問わず映像制作者への撮影支援およびロケ誘致活動を積極的に行います。また、順次公開を控える映画「平行と垂直」及び「KAIJU DECODE」をはじめとした堺市内で撮影された映像作品を活用し、ロケ地としての魅力を広く PR することで、堺ならではのコンテンツ創出と新たな顧客層の誘客につなげます。

④堺観光 PR スタッフ「堺観光コンシェルジュ」及び堺観光 PR キャラクター「ザビエコくん」の活用

堺観光の魅力を市内外に広く発信するため、「堺観光コンシェルジュ」を市内イベントや友好都市で開催される市外イベントへ積極的に派遣するとともに、SNS を活用した市内イベントや観光スポットの取材・投稿を実施し、市外からの観光誘客促進につなげます。

また、堺観光 PR キャラクター「ザビエコくん」は、市内外のイベント出演や観光 PR 動画への登場、さらに着ぐるみの貸出しを通じて、幅広い場面で堺の魅力を効果的に PR していきます。

⑤パンフレット等の作成

「堺観光ガイドブック」において、堺市の観光戦略で新たに指定される重点エリアの情報を拡充し、当該エリアへの周遊促進を図ります。また、「エリアマップ」や協会会員の飲食店舗等をまとめた「堺ぐるぐるグルメマップ」の改訂版を作成し、市内の宿泊施設や協力店舗、大阪観光局が運営する大阪市内観光案内所への配架を行うとともに、市内外の各種イベントで積極的に配布することで、堺市内の観光情報を広範囲にわたって PR します。

(4) 都市交流等促進事業

仙台青葉まつりや種子島「鉄砲まつり」など、堺まつりに合わせて開催される友好都市等歓迎会を通じて堺市の国内友好都市等との交流活動を行います。

(5) その他の観光宣伝事業

①堺市優良観光みやげ品の推奨

堺市ならではの魅力や伝統文化、ものづくり技術を活かした優良観光みやげ品を選定・

推奨することで、市内事業者の販路拡大とブランド力の向上を図るとともに、観光客に「堺ならではの商品」を認知・購入してもらう機会を創出します。

②魅力ある協会商品の販売

堺にゆかりのあるデザインの協会商品を堺市内観光案内所をはじめ、百舌鳥古墳群ビジターセンター等の観光関連施設で販売し、堺の観光PRの強化を図ります。

(6) 「茶の湯」を活用した魅力発信

千利休生誕の地としての文化的特性を踏まえ、「茶の湯」の精神によるおもてなしを提供し、来訪者満足度の向上を図ります。堺市茶室「伸庵」の立礼席では、幅広い世代が茶の湯文化を身近に体験できるよう、PR活動の充実を進めます。

加えて、大仙公園内で運行するガス気球との連携を図り、搭乗者に対して伸庵の魅力を効果的に案内することで、公園内の周遊性を向上させます。これにより、景観鑑賞と茶の湯体験を一体的に楽しめる導線を構築し、堺市独自の文化発信と観光誘客の拡大に寄与します。

また、海外の方にも茶の湯文化を気軽に楽しんでもらえるよう、外国人向けの伸庵呈茶プランや、伸庵の茶室で本格的な高級志向の茶の湯プランをホームページ・SNSでの情報発信を行います。

(7) NPO 法人堺観光ボランティア協会との連携及び観光ガイドのサービス向上

NPO 法人堺観光ボランティア協会と連携し、堺の歴史・文化の魅力を来訪者へ的確に伝える観光ガイドを、主要観光施設などで定点ガイドとして配置します。

また、観光ガイドによる解説を通じて、市内の名所・体験施設・飲食店・土産店などへの回遊を促す案内を強化し、市内消費の拡大につなげます。

(8) 堺観光レンタサイクルの運営

堺駅観光案内所および大仙公園観光案内所にて「堺観光レンタサイクル」の貸出しを実施し、電動スポーツバイクや親子用電動自転車、子ども用自転車など、多様なニーズに対応した車種を提供することで、幅広い来訪者層の自転車周遊を支援します。「サイクルシティ堺」としての取組を推進するため、団体利用の受入や案内所スタッフによる季節に応じた自転車周遊モデルコースの提示を行い、利用件数および収益向上を図ります。

(9) 環濠の活用促進事業

堺戎島 DOCK（内川河川敷）を中心に民間事業者が主催するイベントの開催支援を行い、環濠エリアへの誘客促進や地域活性化につなげます。

2. 堺まつり事業

都市魅力の発信による観光誘客の促進と地域活性化、市民の郷土意識の醸成を目的に、参加型ストリートフェスの形態で継続して実施します。

(1) 日 程

- ・利休のふるさと堺大茶会

南宗寺会場 令和8年10月17（土）

さかい利品の社会場 令和8年10月17（土）・18日（日）

- ・前夜祭 令和8年10月17（土）
- ・本祭 令和8年10月18（日）

(2) 内 容

堺の歴史、伝統産業や各種パフォーマンスなどを一堂に集め、会場をテーマごとのゾーンに分けて展開し、歩きながら堺の魅力を楽しめる参加型のまつりとして開催します。開催にあたっては、以下の点に重点的に取り組み、堺を代表するまつりの充実を図ります。

- ・現在の堺の魅力を発信
- ・ふとん太鼓の参加拡充
- ・広告協賛の更なる拡大や一般出演団体参加費の見直し等の継続的な収支改善

3. コンベンション事業

(1) コンベンション開催支援

堺市には多数のスポーツ施設があり、堺のコンベンション事業振興にとって、スポーツコンベンションは重要な位置付けとなっています。堺市立大浜体育館などの各施設を会場とした国際レベル、全国大会規模のスポーツコンベンションにおいて、大阪観光局による誘致活動に対し、当協会は受け入れ環境の情報整備や視察の支援などの面で協力します。

また、学術・文化コンベンションについてもスポーツコンベンションに比べて、地域への経済波及効果（観光消費額）が高いことから、引き続き大阪観光局や堺ホテル協会、地元関係団体、各施設指定管理事業者と連携の上、誘致及び受け入れで、コンベンション開催拡大をめざします。

(2) コンベンション開催補助制度

堺市で開催されるコンベンション案件について、一定規模以上のコンベンションを開催する対象者に対して、開催に係る費用の一部を助成します。

4. 観光施設運営事業

(1) 堺市茶室における管理運営の受託

堺市博物館が所管する堺市茶室「黄梅庵」「伸庵」及び庭園の管理運営を継続して行います。併せて、「伸庵」の座敷利用件数の増加に向け、関係部署との連携を図りつつ、博物館の事業や大仙公園内のイベントとの連携強化、着地型ツアーへの組み込み等を進め、利用者がより利便性高く活用できる環境整備に取り組みます。これにより、茶室の活用促進と文化資源としての価値発信を推進します。